

## 山形大学 IR 担当者向け実践プログラム自己点検・評価 議事次第

開催日時： 2024 年 12 月 5 日（木） 9：00～11：30

開催場所： 山形大学小白川キャンパス法人本部第 2 会議室

### ○議題：

1. IR 担当者向け実践プログラムの実施状況
2. 現状の課題と今後の展望
3. その他

### ○配布資料

資料 1 委員名簿

資料 2 山形大学 IR(Institutional Research)担当者向け実践プログラム運営  
規程

資料 3 実施報告

資料 4 講義時間分析

資料 5 第 6 期実施状況の評価および次期実施方針について（案）

## 資料1 委員名簿

種別	氏名	所属	部署	役職
学外	小湊 卓夫	九州大学	基幹教育院	准教授
学外	関 泉	東北文化学園大学	IR 室	室長
学外	岸根 大輔	宮城大学	研究推進・地域未来共創センター	主査
学外	田中 秀典	宮崎大学	農学部畜産草地科学科	教授
学外	山本 幸一	明治大学	研究推進部研究知財事務室	副参事
2号委員	藤原 宏司	山形大学	教育推進機構	教授
1号委員	浅野 茂	山形大学	教育推進機構	教授

資料 2 山形大学 IR(Institutional Research)担当者向け実践プログラム運営規程（抜粋版）

（趣旨）

第 1 条 この規程は、山形大学 IR(Institutional Research)担当者向け実践プログラム(以下「IR 実践プログラム」という。)の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（実施体制）

第 2 条 IR 実践プログラムは、山形大学教育推進機構教育企画・教学マネジメント部門(以下「教学マネジメント部門」という。)において実施する。

2 IR 実践プログラムの担当教員は、教学マネジメント部門の業務を行う教員とする。

（運営委員会）

第 3 条 IR 実践プログラムの運営等について審議するため、山形大学 IR 担当者向け実践プログラム運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置し、次の各号の委員をもって組織する。

- (1) 教育推進機構教育企画・教学マネジメント部門長
- (2) IR 実践プログラム担当教員
- (3) エンロールメント・マネジメント部長
- (4) その他運営委員会委員長が必要と認めた者

・・・(中略)・・・

（自己点検・評価の実施）

第 8 条 運営委員会は、IR 実践プログラム自己点検・評価委員会(以下「自己点検・評価委員会」という。)を設置し、国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程第 10 条及び内部質保証を推進するための指針を踏まえ、各期の IR 実践プログラム終了後に自己点検・評価を行う。

2 自己点検・評価委員会は、次の各号の委員をもって組織する。

- (1) 第 3 条第 1 項第 1 号、第 2 号及び第 4 号に掲げる委員
- (2) 自己点検・評価に関する専門的知識又は学識経験を有する学外有識者 若干人
- (3) その他自己点検・評価委員会が必要と認めた者 若干人

3 前項第 2 号の委員は、自己点検・評価委員会を構成する委員数の過半数を超えるものとし、外部有識者として IR 実践プログラムに対する助言等を行うものとする。

### 資料3 実施報告

開講期	日程	履修者数	修了者数
第1期	2020年5月～2020年10月	11	11
第2期	2020年11月～2021年3月	8	8
第3期	2021年5月～2021年9月	15	15
第4期	2022年4月～2022年9月	8	8
第5期	2023年5月～2023年10月	10	9
第6期	2024年5月～2024年11月	6	5*

\*2024年11月27日時点。

# 山形大学 IR担当者向け実践プログラム第6期

## 講義時間分析

2024年度

AUTHOR

藤原 宏司 

AFFILIATION

山形大学OIRE

PUBLISHED

Saturday, November 30, 2024

## 1 総講義時間

- 総講義時間は、98.6（時間）

## 2 講義タイプごとの講義時間（単位 = 時間）

TYPE	TOTAL
講義	79.80
授業内課題	18.83

## 3 担当者ごとの講義時間（単位 = 時間）

担当者	TOTAL
藤原	48.44
全員	23.50
山本	9.29
鈴木	7.78
田中	2.93
浅野	1.50
北原	1.33
関	1.26
荒木	1.08
西・興津	1.08
岸根	0.43

- 上記講義時間には、初回ガイダンス1時間および事前準備動画37分は含まない。
  - ガイダンス系は、藤原が担当。

- 「全員」は、リアルタイム授業における講義時間を意味する。
  - リアルタイム授業における講義資料および分析用データの作成は、藤原が担当。
  
- 中間面談は必修とし「1時間」として講義時間に含めた。
  - 全員の総面談時間は、8時間超。面談は、藤原が担当。
  
- Exit Interviewは必修ではないため、講義時間には含まない。
  - 全員の総インタビュー時間は、約6時間。インタビューは、藤原が担当。